

青年部通信

7月8日(月)岡山県の東備ブロック青年部が主催の講習会に参加して来ました。

講師は全理連中央講師で、田中トシオ先生の経営する「髪ing」のテクニカルマネージャーであり、基本のクラシカルバックが日本一ではないか?とウワサの「濱野雄一」氏が壇上に立たれました。

前半は経営講習で、プロフェッショナルとして自覚する事とその心構えを伝えていただきました。

後半はモデルを使ったサロンスタイルをカットされ、理容の基本である刈り上げの大切さを伝授して頂いた後は、皆さんお待ちかねのクラシカルバックです。会場レンタル時間の都合で、時間に余裕がない事を知らされた濱野講師は「競技レベルの集中で仕事しなきゃいけないですね!？」と焦りを口にされていました。評判に違ぬクラシカルセットを披露して頂きました。



6月24日(月)東部ブロックの懇親会に、参加して参りました。

東西合同の行事が無くなった事に加え、年一度の総会の場だけでは話す事も話せないということで、福山駅前のニューキャッスルホテルへ乗り込みました。

予定より早く現地に着くとピアガーデンと聞いていたのにピアガーデンは営業しておらず、代わりにピアホールは18時から営業という何とも不安な状況で、しかしながら会場は間違っていないはずなので人が集まるのを心細く待ちました。定刻になり、知った顔を目にしてホッと胸を撫で下ろしたことは誰にも言っておりません。

平日にもかかわらず開宴直後のチケット売り場には行列ができ、中に入ればバイキングにドリンクコーナーも行列で、大盛況のピアホールに福山の勢いを感じました。久々に肌で感じる東部のノリに若干気後れしたものの、飲み交わす酒の席は懐かしくもありました。飲んで食って騒いでばかりでなく肝心の話も出来たので、ある程度満足して帰路につきました。

東部の方々は閉店まで楽しまれたようですが、120分の時間制限とかなない!?と思ったら時間制限無い模様、福山なかなかワイルドですね。



理容2019メッセージ中国地区大会



7月22日、環衛ビル9階会議室にて開催された「理容2019メッセージ中国地区大会」を観戦して来ました。

出場されたのは鳥取県組合の辰己 裕子さんで「理容業に花を」というタイトルで熱弁されました。

発表の途中から火災報知器が鳴り止まなくなるトラブルに見舞われましたが、動じる事なく発表されたのは素晴らしかったです。(火災は起きていません)

大会が終わった後は、大森全理連理事長を交えた懇親会が開かれ、普段では耳にする事のない組合上層部の会話に興味津々で聞き耳を立てていました。

